

科目名		日本事情 (Japanese Circumstances)								
学年	学科(コース)	単位数		必修 / 選択	授業形態	開講時期	総時間数			
第3学年	機械工学科 制御情報工学科 物質工学科	履修	2単位	—	講義	通年	60時間			
担当教員		【非常勤】講師 赤木 彌生								
学習到達目標										
科目の到達目標レベル		1 日本文化について知識を増やし、文化背景について考えます。 2 日本文化を体験し、理解を深めます。 3 日本の社会事情について知識を増やし、問題意識を深め、社会に対する理解を深めます。 4 宇部市の地域社会について学び、理解を深めます。 5 自国の文化を紹介し、考えることによって、文化を相対的に見る能力を養います。								
到達目標 (評価項目)		優れた到達レベルの目安	良好な到達レベルの目安	最低限の到達レベルの目安	未到達レベルの目安					
到達目標 ①		日本人の生活の実態を知り、問題意識を持って説明することができる	日本人の生活に対する考え方を説明することができる	日本人の生活の実態を説明することができる	日本人の生活の実態が分からず、その考え方を説明することができない					
到達目標 ②		日本と自国の文化について、対照させ、その背景を考え、文化を相対的に見るることができる。	日本と自国の社会における問題点について考えたり、社会的背景を考え、意見を述べるができる	日本と自国の文化について説明ができる。	日本と自国の文化について、考えたり意見を述べるができない					
到達目標 ③		日本のものづくりの原点について歴史に基づいて説明できる	日本のものづくりの原点についての特徴を説明できる	日本のものづくりの原点について説明できる	日本のものづくりの原点について説明できない					
学習・教育到達目標		(A)		JABEE基準1(2)						
達成度評価 (%)										
評価方法		中間試験	期末・学年末試験	小テスト	レポート	口頭発表	成果品	ポートフォリオ	その他	合計
指標と評価割合										
総合評価割合					30	30			40	100
知識の基本的な理解 【知識・記憶、理解レベル】					◎	◎				/
思考・推論・創造への適用力 【適用、分析レベル】										
汎用的技能 【 】					◎					
態度・志向性(人間力) 【 】					○					
総合的な学習経験と創造的思考力 【 】						○				

関連科目、教科書および補助教材	
関連科目	日本語
教科書	日本を話そう(The Japan Times)/日本を知ろう(アルク)/日本の社会と経済を読む(研究社出版)
補助教材等	自主教材
学習上の留意点	
<p>日本文化を体験し、知識を増やし、理解を深めます。 自国の文化を紹介し、文化についての相対的な見方を学びます。</p>	
担当教員からのメッセージ	
<p>日本伝統文化体験やホームビジットを通して、日本文化、日本社会について楽しく学びましょう。</p>	

授業の明細

回	授業内容	到達目標	自学自習の内容 (予習・復習)
1	日本および山口県の地理と歴史などの概略	日本および山口県の地理、気候、産業、歴史について学びます。 花見などの年中行事について学びます。	
2	日本の姿:国土と人口	日本の国土、人口、気候について学びます。 自国の国土、人口などを比較対照して考える。 地震、台風などの災害対策について学びます。	外国人の防災ネットについて検索
3	日本の歴史①	古代・中世の歴史について学びます。	
4	日本の歴史・山口の歴史②	明治維新・近代史 吉田松陰について読み、学びます。 自国の人物を紹介します。	
5	日本伝統文化①	茶道・華道・能・狂言・着物などの伝統文化の背景について学び、体験します。 ゆかたを着て盆踊りを練習します。	文化体験プログラム
6	日本伝統文化②	神楽・歌舞伎などの伝統文化について学びます。	
7	日本の食文化① 日本料理 文化の相対的見方	日本料理について学びます。 寿司の起源について学びます。 文化のルーツや背景について学びます。	寿司の作り方を学びます。
8	日本の食文化②	お茶の起源について学びます。	緑茶の入れ方を学びます。
9	住宅事情	日本の住宅、生活について学びます。	
10	教育	日本の教育制度について学びます。 いじめなどの問題点とその背景について学びます。	小学校訪問
11	高齢化社会と少子化社会	日本社会の問題について学び、意見交換を行います。	
12	ホームビジットについて	ホームビジットについて学び、準備します。	日本人の家庭にホームビジットをする。
13	ホームビジットについての感想をまとめる。	ホストファミリーへの手紙を書きます。 ホームビジットのレポートをまとめます。	
14	発表準備 自国と自国の文化および文化背景について調べ、発表します。	自国と文化について発表します。 特に日本と自国の文化を対照させて発表します。	
期末試験			
15	試験返却・回答解説 まとめ		

授業の明細

回	授業内容	到達目標	自学自習の内容 (予習・復習)
16	日本語のコミュニケーションスタイル	日本語、英語、自国語などと比較対照し、コミュニケーションスタイルについて考え、日本人がどのようにコミュニケーションを図っているかを学びます。	
17	日本語の敬語～ビジネス日本語	ビジネス場面で使われる敬語について学びます。	
18	サブカルチャーから見る日本文化①	アニメ、コンピュータゲーム、J-POP、ドラマなどのサブカルチャーから現代の日本文化について学び、日本社会について考えます。	
19	サブカルチャーから見る日本文化②	アニメや歌の歌詞に見る日本語について学びます。	
20	サブカルチャーから見る日本文化③	人気のあるドラマや小説などに見る日本の社会や日本語について学びます。	
21	アンケート調査	日本人学生の好きなサブカルチャーについてアンケートを調査を行い、レポートを作成します。	
22	発表	アンケートの結果を口頭発表します。	
23	日本人の労働観①	会社の仕組み、会社員の働き方、終身雇用など変化する雇用体制について学びます。	
24	日本人の労働観②	集団意識と個人意識について学びます。	
25	日本人の結婚感①	冠婚葬祭、結婚式の現状について学びます。	
26	日本人の結婚感②	非婚率などの問題点について学び、背景について考えます。	
27	日本の政治①	政治の仕組みについて学びます。	
28	日本の政治②	政治の問題点について学びます。	
29	企業見学	環境処理施設などを見学し、その仕組みについて学びます。感想文を書きます。	
	期末試験		
30	試験返却・回答解説 まとめ		
総授業時間数			60時間